

外部給電アタッチメントの使い方

■本品は「非常時給電システム」使用時に限定し、システムを作動させてからご使用ください。

(非常時に後席ドアガラス上部より車外に延長コードなどを引く際に使用してください)

■外部給電アタッチメントを使用することで、車内への雨水や虫などの異物の侵入を低減することができます。

非常時給電システムの使い方はこちら

1



外部給電アタッチメントを準備します。

2



後席ドアガラスを
半分程度まで開きます。

ガラスを開ける際、自動全開は使わずに開けてください。

3



アタッチメントの前側(矢印のある方)を
ガラスランに差し込みます。

このとき、アタッチメントにある矢印の方向が
車両前側になるように装着してください。



4



アタッチメントをたわませて、
後側もガラスランに差し込みます。

5



前側、後側が差し込めたら、
アタッチメントをガラス上端に
セットします。



6



フタを開けて、延長コードの
電源プラグをコンセントの奥まで
しっかり差し込んでください。

アース線のある電機製品を使用するときは、
アース端子に接続してください。



7



アタッチメントのケーブル差込部に
ケーブルをセットします。

ケーブルがしっかりとハマっているか、
必ず確認をしてください。

また延長コードの必要な長さを確認して、
車室内側の延長コードはたるみをもたせ、
異常な張りが発生しないようにしてください。



8



ケーブル差込が完了したら、
ガラスを閉めます。

ガラスを閉める際、自動全閉は使わずに閉めてください。
※窓を閉める時は顔を近づけないでください。



9



後席ドアを閉めて、
アタッチメントの取付けは完了です。

外部給電アタッチメントを 安全にお使いいただく上での注意事項

【外部給電アタッチメント】

■外部給電アタッチメントご使用時は、必ず非常時給電システムを作動させてください。 ■外部給電アタッチメントを取り付けたままの車両走行はしないでください。 ■外部給電アタッチメントは完全防水を保証するものではありません。雨水の侵入などにご注意ください。 ■左右どちら側のドアにも装着可能です。

【電源コード/配線】

■コードリールを使う場合、コードが発熱する可能性がありますので、コードはリールからすべて引き出してご使用ください。 ■たこ足配線はコードが発熱する可能性があります。 ■異常な発熱を感じたらただちに使用を中止してください。 ■コンセントに雨水が付着した場合は、乾燥させてから使用してください。 ■電源コードを窓やドアなどで挟まないようにご注意ください。

【使用する電気製品】

■使用する電気製品の取扱書の注意事項に従ってください。一般の電気製品の多くは自動車内や屋外での使用は想定されていないため、次のような問題が発生する可能性があります。 ●走行中の振動で故障する可能性 ●特に外気温が低いときや高いときでは、故障や作動不良になる可能性 ●水平設置が必要な電気製品は、正常に作動しない可能性 ■防水仕様の電気製品を除き、雨や水のかかる場所、湿気の多い場所では使用しないでください。 ■車両の状態によっては、給電機能が停止することがあるため、医療機器は使用しないでください。 ■次のような電気製品は正しく作動しないおそれがあります。 ●起動時の電力が大きい電気製品 ●精密なデータ処理をする計測機器 ●きわめて安定した電力供給を必要とする電気製品

【使用する電気製品の消費電力】

■合計消費電力は1500W以下でご使用ください。1500Wを超えると保護機能が作動し、給電機能が停止します。 ■定格消費電力合計が1500W以下であっても、起動時等に大きな電力を必要とする電気製品があります。その場合は、保護機能が作動して、給電機能が停止します。 ■定格消費電力が大きな電気製品(ホットプレートなど)の中には、コンセントを単独で使うことを必須としているものがあります。その場合、他の電気製品と併用しないでください。

【使用する電気製品の作動周波数】

■工場出荷時の電源周波数は車両によって異なります。車両の取扱書を確認し、電気製品の使用可能な周波数と車両の電源周波数が異なる場合は、販売店にご相談ください。

【車両の安全確保】

■エンジンが作動することがあるため、次のことをお守りください。とくに、外部給電アタッチメントご使用時は、必ず非常時給電システムを作動させ、誤って車両を発進させないようにご注意ください。 ●使用中は車両から離れないでください。 ●誤って手を入れないようにボンネットは閉めてください。 ●シフトはPポジションにして、パーキングブレーキを作動させてください。 ●地面が固く平らな場所に駐車し、できれば輪止めを設置ください。 ●必要に応じて、メカニカルキーでドアロックをしてください。 ■落雷の可能性がある天候の時はコンセントを使用しないでください。使用中、雷に気づいたときは使用を停止してください。 ■一部の自治体では、駐車または停車中にエンジンが始動した場合、条例にふれる可能性があります。アクセサリコンセント、非常時給電システムの使用については関係する自治体に確認した上で、適切に使用してください。

【換気】

■エンジンが作動することがあります。給排気設備のない車庫内など換気の悪い場所や囲まれた場所(雪が積もった場所)などでは酸素欠乏のおそれや、排気ガスが充満したり滞留したりするおそれがありますので、使用しないでください。

【エアコンの使用に関する警告】

■非常時給電システム使用中は、お子様や介護が必要とする方、ペットを車内に残さないでください。エアコンを使用していても、システムの自動停止等により室内が高温、または低温になる場合があり、熱中症・脱水症状・低体温症になり、重大な障害に及ぶか、最悪の場合死亡につながる恐れがあります。

■コンセント(アクセサリコンセント/非常時給電システム)は、車種及びグレードにより設定が異なります。なお、メーカーオプションは、ご注文時に申し受けます。メーカーの工場では装着するため、ご注文後はお受けできませんのでご了承ください。 ■撮影車両は、実際とは一部仕様が異なる場合があります。 ■ボディカラーおよび内装色は撮影、ディスプレイの関係で、実際の色とは異なって見えることがあります。 ■詳しくは、カタログや販売店でご確認ください。